

第12回(2018年度)日本消化管学会教育集会 プログラム
消化管疾患診療の現状と将来展望

2018年9月9日(日) 10:00~15:40

会場:東京国際フォーラム ホールB7

当番世話人:小澤 壯治(東海大学医学部消化器外科)

開会の辞

講演1(10:00~10:40)

「好酸球性消化管疾患の診断と治療」

司会:医療法人社団新聖会ういずクリニック

坂本 長逸

演者:島根大学医学部第二内科

木下 芳一

講演2(10:40~11:20)

「胃炎の京都分類」

司会:蒲郡市民病院

城 卓志

演者:川崎学園 川崎医科大学・川崎医療福祉大学

春間 賢

— 休憩(10分) —

講演3 ランチョンセミナー(11:30~12:20)

「炎症性腸疾患治療の新しい時代」

司会:慶應義塾大学医学部消化器内科

金井 隆典

演者:杏林大学医学部第三内科学教室

久松 理一

共催:田辺三菱製薬株式会社

— 休憩(10分) —

講演4(12:30~13:10)

「胃癌の内視鏡検診の現状と問題点」

司会:国立病院機構函館病院

加藤 元嗣

演者:東京医科大学消化器内視鏡学

河合 隆

講演5(13:10~13:50)

「小腸腫瘍の診断と治療」

司会:広島大学大学院医歯薬保健学研究科内視鏡医学

田中 信治

演者:藤田保健衛生大学消化器内科

大宮 直木

— 休憩(10分) —

講演6 アフタヌーンセミナー(14:00~14:50)

「ロボット手術の現状と将来」

司会:東京大学大学院医学系研究科消化管外科学

瀬戸 泰之

演者:藤田保健衛生大学総合消化器外科

宇山 一朗

共催:インテュイティブサージカル合同会社

— 休憩(10分) —

講演7(15:00~15:40)

「バレット食道癌の内視鏡診断と治療」

司会:東海大学医学部附属大磯病院消化器外科

島田 英雄

演者:長野県厚生連佐久医療センター内視鏡内科

小山 恒男

閉会の辞